

交通問題等検討ワーキンググループ
活動状況報告

平成19年8月8日(水) 14:00～
甲府商工会議所 401会議室

甲府市中心市街地活性化協議会
交通・(駐車場)等検討ワーキンググループ名簿

(順不同・敬称略)

団体名	氏名	所属	役職
甲府市	中澤 義明	政策課	主 幹
"	相良 秀孝	商工振興課	課 長
"	七沢 福富	観光開発課	課 長
山梨交通(株)	雨宮 正英		常務取締役
NPO法人大学コンソーシアムやまなし	北原 哲夫		事務局長
甲府市大型店協議会	谷口 俊郎	(株)岡島	相談役
"	久津間 登	(株)山交百貨店	総務部長
"	河野 始	エ克蘭	甲府副店長
"	宇佐美 太郎	(株)オギノ	常務取締役
甲府商店街連盟	長坂 善雄	(有)銀座江戸家	会 長
甲府中央商店街新生協議会	河西 眞一	(有)麒麟館	会 長
(甲府駐車場事業共同組合)			
甲府市中心市街地活性協議会	越石 寛	事務局	
	野沢 崇	"	

リーダー 甲府中央商店街新生協議会 会長 河西 眞一

■ 第1回ミーティング 平成19年6月28日(木) 16:00～17:20 401会議室

[ミーティング内容]

出席者:14名

- 1) ワーキンググループ設置の説明
- 2) リーダー選任
- 3) 基本計画に提案する事業について
(事務局および山梨交通(株)様からの提案)

■ 第2回ミーティング 平成19年7月24日(火) 14:00～15:40 401会議室

[ミーティング内容]

出席者:13名

- 1) 基本計画に提案する事業について

■WGとしての基本計画への提案事業の検討内容

- 1.目的：中心市街地活性化における公共交通機関の利便性向上提案
(12月の基本計画策定に向け、実行性のある事業の提案)
利用者ニーズにあった、分かりやすいバス路線の再編、効率的なバス運行でサービス水準の高い利用環境が必要となる。

- 2.検討項目：①既存のレトボンの再活用
②公共交通の利便性向上と利用促進
※現状の課題を上げ、事業(改善)提案を検討する

- 3.検討内容：①レトボンの再活用

- a)運行本数の拡大 ※現行 25分間隔で運行
2台運行の検討 現状休止の1台を観光要素を加え、甲府市の支援で運行
1台を民間運行、1台を市営運行で利用者の利便性をはかる
運行ルート単純化 → 所要時間の短縮 → 運行本数の増
(運行ルート変更については各商店街で検討)
(運行費用負担の問題から有料化も検討・・・乗車人数の減少が懸念)
- b)新しいデザインのバス&バス停
中心市街地にミニバスターミナル(拠点)を設置、中心市街地を起点として運行
バスの車体を塗り替えてイメージを一新する
- c)コミュニティバスとしての活用(平日)
市内各地域と中心市街地を結ぶ「おでかけバス」

- ②公共交通の利便性向上と利用促進

- a)高齢者へのおでかけ支援策
例)1.山梨交通「ゴールド定期券」購入補助
2.富山市方式「おでかけ定期券」提示で市内100円(65歳以上で要申請)
3.大月市方式「シルバーおでかけパス」3,000円で1年間路線バス利用(65歳以上で要申請)
- b)バス利用、商店街利用でのポイントサービス(バス乗車券or買い物券等)
- c)中心市街地にふさわしいバス停
景観計画に合わせたバス停(例えば、ハイグレードで広告機能付き等)
- d)中心市街地(常盤通り岡島前付近)に上りのバス停を新設して利用者の利便性をはかる